婦人と勞働改題

婦人運動

大正十二年十二月二十二日、第三種郵便物認可 大正十四年九月五日印刷納本 大正十四年九月十日發行（毎月一回發行）

九月號

無産者の女神ルイズ・ミシエル

職業婦人の内面的覺醒を促す

英國婦人勞働組合運動史

三池炭山と悲惨な婦人勞働者

婦人の社會的教養

朝鮮婦人の自覺

國家論（クロポトキン）

職業婦人社發行

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

朝鮮無産兄弟の

飢饉を救へ

日本無産階級に訴ふ！

朝鮮無産兄弟の五百萬人が、今正に餓死と病死とに瀕してゐる！昨年の大旱魃は黄海、全北、慶北の三道を無殘なる飢餓狀態に陷れた。更に今年の大洪水は、漢江洛東江の兩沿岸に於る農作物を全滅させた。我が無産兄弟の五百萬人は、僅かにフク草、樹皮、莽實の類をあさりながら日々夜々、片つぱしから野だれ死の運命を味つてゐる！。

思へ！彼等は今後、どうして此の天災を凌いで行くだらう。而もそれが、實は決して只の天災ではないのだ。搾取の結果、殊に帝國主義的搾取の結果として激甚化された天災なのだ。天災の悲慘が搾取に依つて數倍十數倍されてゐるのだ。そこに無産兄弟たる者の特殊の義憤と同情が無ければならぬ。

日本の無産階級よ！。曾てはロシャの飢饉救濟に心ばかりの助けもした。今この切迫した隣家の慘狀に對して、無産兄弟たる者が默つて手を引込めて居られるか。

我々は玆に、少くとも來春（麥の收獲期）までの計畫を以て、無産兄弟相見互の義捐金を募集する。手を出せ、手を出せ。帽子が今、諸君の前に廻つて行く！。

（救濟袋、同情金、同情品等は事務所へ！）

參加團體

關東勞働組合會議　政治研究會
日本農民組合關東同盟　水平社關東同盟
中國國民黨東京支部　在日本朝鮮勞働總同盟
一月會

朝鮮饑饉及水害救濟委員會

事務所　芝區南佐久間町一丁目二番地

『婦人運動』と改題に就て

◇永い間續けて來た「婦人と勞働」も愈々八月號を終りとし、新らたに「婦人運動」と改題して、婦人大衆の當面の運動を代表すると共に全日本に於ける無産婦人の結合に努力して、終局の目標に進み行かうとするものである。

◇今までの運動が、單に所謂職業婦人と稱せられるものゝ範圍に止まつてゐたのに比して、確かに一大進歩である。婦人運動は智腦的婦人勞働者のみの問題ではなく、況んや、ブルジョア的社會改良的慈善團体的、婦人の暇ツブシ運動では、決してない。

◇婦人大衆にとつて焦眉の急を要する問題はその奴隷的盲目的、人間以下の生活からの解放である。婦人運動の眞意義はそこにある新らしい近代の婦人と勞働者は、いつまでも無智と屈從とに甘んじては居ない。

◇從順猫の如き無産婦人が彼女等の自覺と奮起とによつて、全國的に組織ある一大努力を擁するのも今一息である。既に存する團体や勞働組合の内部に於ける婦人が、全國的に組織されねばならぬと同時に、未だ組織を持たない婦人にも、吾々は積極的に働きかける必要がある。

◇また從來、一般社會問題から切り離して、婦人問題ある如く考へ無産階級運動に對する態度のあまりに消極的であつたことの誤謬からも脱却すべきである。改題の理由として大づかみの言ひ方ではあるが、了解して頂けると思ふ。

――九月號――

無産者の女神……望月百合（二）
詩二篇……塚本みや子（五）
職業婦人の内面的覺醒を促す……目次緋紗子（六）
常に考へてゐること……田中うた子（八）
英國婦人勞働組合運動史……山川菊榮（九）
小學教師としての私の生活……美津乃（一一）
彼女に答へて……土屋ならえ（一三）
駄々くり……垂木[illegible]（一三）
わが見る影……木村てるよ（一六）
頭を下げて、不平を云ふな……
私は考へる……成田美子（一八）
三池炭山さ[illegible]慘[illegible]婦人勞働者……×××（一九）
神戸サラリーマン・ユニオンに就て（二三）
婦人の社會的教養……田代恒（二三）
日本海員組合の内紛問題……
朝鮮災害救濟婦人會の成立まで……宮本冬子（二五）
朝鮮婦人の自覺……高津正道（二六）
京城に來て……奥むめお（二七）
國家論……クロポトキン（二九）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

無産の女神
ルイズ●ミッシエル

望月百合

小學校敎員から出て、一八七一年の巴里コムミュンに活動して以來、佛國勞働者の女神として、慈母として、または赤色の尼僧として一般の尊敬と愛慕とを受けたルイズ●ミッシエルの名は、日本の社會運動者の間にも既に親しみのある名前になつてゐる。

で私は玆に彼女の輪廓だけを極めてざつとではあるが紹介したく思ふ。彼女の生活を知るには、彼女自身の執筆になる自叙傳がある。が私は直接彼女の自叙傳を叩かずに、その自叙傳に編者自らが序文として添へた文章を參考とすることにした。私達は公平な第三者の感覺や印象を通して、彼女の人物性格の一端を、短い言葉の中から覗ひ知ることが出來ると思ふ。

ルイズ●ミッシエルは一八三三年に、オオト●マルヌに生れ、一九〇五年にマルセイユで逝去した。一八七一年の巴里コムミュンまでは小學校敎師として生活し、巴里コムミュンの結果、軍法會議に附されてヌウヴエルカレドニヤに流刑に處せられたそれから一八八〇年の大赦令に依つて巴里に歸り、以後、身を社會運動に投じた。一八八三年には革命宣傳の件を以て六年の禁錮に處せられた。

このルイズ●ミッシエルの名は佛蘭西人の誰でもが知つてゐる。併しそこには二種のルイズミッシエルがあり、而もその二種のルイズ●ミッシエルの間には些の共通点もない。即ち一は傳説のルイズ●ミッシエルであり、他は實在のルイズ●ミッシエルである。

大多數の人々や、地方の人々はルイズ●ミッシエルと云へば直ちに、手に負へぬお轉婆であり、喰人鬼であり、人面を被つた怪物であり、到る處に劍や、火や、石油や、爆裂彈を撒き散らす惡魔であり、または幼い子供達を生のまゝ喰べてしまふ鬼婆であると云ふ聯想を持つ。

これが傳説のルイズ●ミッシエルである。併しこの傳説が實在のルイズ●ミッシエルとはどんなに違つてゐることか。

始めて彼女に近づく人々は、一見して、溫情に滿ちた、優しい聲と、そして理智に輝やき、善良さを表はしてゐる眼とを持つてゐる婦人の前に呆然としてしまひ、十五分間も彼女と共に語るなら、忽ちにして、あらゆる偏見は消え、あらゆる先入感はなくなつてしまふのであつたそして征服され、魅惑され、幻惑され、感服させられてしまうのであつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

彼女の思想を拒むことや、彼女の行動を非難することは出來る。けれども彼女を動かして居る處の、あの熱烈な、眞摯な信念は、よしそれが誤謬であつても、彼女を愛敬させずにはおかない。

此、激烈な無政府主義者はまた同時に魅惑者でもあつた。彼女が通過した多くの牢獄の長官や、役人達は悉く彼女の友達となり、サン●ラザール女囚監獄に働いてゐた尼達さへも、無神論者で、完全な理智を持つた獰猛な革命婦人である彼女と共に生活した程であつた。

それは、全く、彼女のうちに修道女とも云ふべき何者かがあるからであつた。彼女は克己と献身の化身である。彼女は微塵もそれを自負することなく、又自ら共に氣づくでもなく、彼女の周圍のために保護の役目を果して來たのであつた。彼女は自分い貧乏や、困窮は忘れ果て、他人の貧困や、悲しみに心を砕くのであつた。

彼女が生き、働らくのは、他の人々——親戚の者達や、友人達や或は全々知らぬ人々——のためであつた。サン●ラザール監獄に入獄中でさへも、彼女は毎日多くの訪問を受けてゐた。その訪問者達は皆貧しい人々で彼女の助力を求めに行くのであつた。彼女はそれ等の人々のために、友人達に手紙を書いては仕事のない者には仕事を、飢えた者にはパンを與へるやうに努力してやまなかつた。

次のやうな逸話は、また彼女の性格の一端を覗ひ知るに役立つであらう。

或年、彼女はリヨン市や、その他ロース縣の諸都市に講演旅行に出かけた。彼女は新調の着物を着て出發したが、二週間後に歸つて來た時は下着一枚まとつたなりで、年よりのお母さんをびつくりさせた。黒カシミールの着物は？それは、サンチチエンヌの町で、着るものもない貧しい婦人に會つて、與へたくも金がなかつたので、着てゐた着物を脱いで與へてしまつたのであつた。

昔ツール市の大司敎、聖マルタンは貧者に、自分の外套の半分を與へたと云ふ傳説があるが彼女は、自分の着物の全部を與へてしまつたのだ！

ルイズ●ミッシエルのお母さんのことに言ひ及んだが、彼女の自叙傳を讀むと、親に對する愛情が、どの位彼女に發達してゐたかが覗はれる。親に對する彼女の心は、眞實の禮讃であつた。四十才を越えた彼女が母親の威光の前には十才の少女のやうに服從してゐた。時によれば全く恐るべき子供ではあつたが……。彼女は危險な仕事をしながらも、貴いお母さんに心配させたり、苦悶させたりしない爲に、無邪氣な遁辭や、小さな嘘を、どんなに用ひたか知れない『ママ』と彼女が呼びかけるのをきいてゐるだけでも人々は感動した。そして彼女が既に大人になつてゐることを、すつかり忘

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れてしまふのが常であつた。彼女は心と動作の若さや、感情の生々しさを保つてゐた。それが彼女に信じ難い程の魅力を與へてゐたのであつた。彼女はこうして、甘えつ子のやうな、柔和な、愛に滿ち〳〵てゐるやうな婦人で、友達から叱言を言はれもしたり、彼女自身も少女のやうに拗ねて友達を困らせてみたりするやうな婦人であつた。

これは彼女の婦人としての生活の一端である。

彼女の政治的活動については彼女の自叙傳に依る他、茲で敷行の文章で語りつくすことは出來ないから、其は他の機會に讓ることにする。

たゞ、ルイズ・ミッシエルは彼女のなした事の結果の前に、決して態度を變へたり、躊躇するやうなことはなかつたことを言ひ添えておきたく思ふ。彼女は逃避者ではなかつた。其證據の一として、彼のアンヴアリイド城外での暴動の後のことを擧げることが出來る。即ち、彼女は、暴動の約一時、家族のやうに親しい友人の處に連れて行かれ其友人から歎願せんばかりに引留められたが、無理に振切つて自首して出たのであつた。此通り彼女は卑怯でも狡猾でもなかつた。

また裁判官の前では、彼女は故意らしい態度もせず、無駄口一つ言はず、全く立派な、きつぱりとした果敢な態度を保つてゐるのが常であつた。彼女は全く平静に、自らの爲した事の結果を正にしろ、邪にしろ、受容れて、決して遁辭や辯解やまたは口實を楯に自分を庇はふとはしなかつた。

一八七一年のヴエルサイユの軍法會議に於ても、一八八一年のブランキストの示威運動の後の輕罪裁判所に於ても、一八八三年のセース重罪裁判所に於ても常に、彼女は、誇らかに頭をあげ、凡てにはき〳〵と答へ、彼女自身を辯解しようとはせずに只管に同志の辯護に努め、あらゆる連帶責任の第一線を驅けめぐつたのであつた。

彼女が追放や、牢獄や、禁錮やと言ふ風に宣告された、種々な苦痛に堪えた、その忍從や、痛烈な法悅とも言ふべきものは此世紀の初めに於ける殉教者達の、それと匹敵されよう。

彼女が若し十九世紀以前に生れてゐたなら、必らず、かのローマの圓形遊戯場に於いてキリスト教徒等が猛獸に嚙み砕かれたやうに、虐殺されたであらうし、異端糺問時代なら火焚りにされたであらうし、また、宗教改革の際なら、彼女は自らカトリックの斬殺者達に生命を委ねたであらう。彼女は全く苦難と殉教のために生れて來たやうな觀がある。

彼女がサン・ラザール監獄に入獄中、大統領から、特に彼女に特赦命令が下がつた。けれ共彼女は同志の凡てに、同様に下される特赦でなければ受けないと云つて、牢獄から出ることを欲しなかつた。それは一種の放

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

逐であると彼女は抵抗してやまなかつた。そして、彼女を放免するためには遂に暴力を用ひて無理矢理に牢獄の門から追ひ出さなければならなかつた程であつた。

ルイズ●ミッシエルはまた智的にもまた道義心と同樣に優れた天性を與へられてゐる。

彼女は非常な深い敎養を持ち音樂にも秀で、立派な繪を描き外國語を習得するに特異な容易さを持ち、動物學や、自然科學の蘊奥を研めてゐた。

併し彼女は何よりも優れて詩人である。眞實の意味に於ける詩人である。彼女の自叙傳の中には澤山の詩が挿入されてゐる夢みがちな、瞑想的な、理想に渇いてゐる彼女の性格を、それ等の詩はよく表現してゐる。そしてその詩は形としても、內容や思想と同樣に立派なものである。

彼女には自叙傳の外、二つのドラマの創作もある。

非常に概念的な、ざつとした紹介で物足りなく思ふけれども書けば限りがないことゝ思ふからこれでペンを擱くことにする只佛國勞働者の女神、ルイズ●ミッシエルは、彼の愛國の勇敢なる少女、ジャン●ダアクにも匹敵する偉大な婦人であることを繰返して言つておく。

大震災三週年が近づいた。犧牲となつた多數同志の恨みは、殘暑と共に燃えさかるであらう。その九月一日をかつぎ出して、防火宣傳やら國民禁酒運動とやらに、新歸朝の賀川豐彦氏が陣頭に立たれるさうである。賣名運動の種はなかなか盡きないと見える。

詩二篇

濁流

愛さんとして
——なし得ず。
憎まんとして
——能はざる。
人生の苦海
熱涙と苦汗の濁流に、
漂ふ憐むべき人々よ。
ある者は得意に、
ある者は失意に。
あるひは泣き、恨み
あるひは笑ふ。
やがては皆溺るゝ
運命なれども。
只、未來永却に盡きざるは、
この人世の濁流と
物凄き笑を、
紅椿の唇にうかべる、
運命の神。

月の誘惑

塚本みや子

熱い太陽の光線が
死の面にぶつかつて
反射した冷い光波。
けど靜かな和やかな光。
その光は優しく微笑
傷ついた者を抱きよせる。
その時……
彼の女の頰は紅潮し、
固い唇は開く。
もはや彼の女にとつて
死は何ものでもない。
その行爲が何であらうと
罪惡であらうと、
苦痛であらうとも。
一切の慾望と苦腦を捨て
彼の永遠の月の世界へ
旅立つ事が只一路あるだけ。
青白い　光は……、　かくて、
寂しく柔かく、
傷つける者に接吻する。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

職業婦人の內面的
生活の覺醒を促す

目次耕紗子

自發的にしろ又餘義ない理由にもとづくにしろ、自覺無自覺を問はず、現 青年女子の活動的になつた事は、目覺むるばかりの著しい現象である。舊來の堅苦しい壓迫からのがれ、家庭から解放され、自由な天地に希望の職業を求めて、經濟的に獨立しようとする、それは從來の極端な家庭制度の壓迫から來た反動運動である。然しそれがはたしていづれも經濟的の獨立生活を維持する事が出來るかどうかと云ふ事は疑問である。

一般にべつ見するところ只單なる一種の流行性疾病に犯された觀がある。小さい我慾を安價な報酬によつて滿たす、一般的經濟組織の缺陷から來る最も低劣なる自己滿足の觀念から、無意識に出發したものではあるまいか。

燃える樣な希望を抱いて社會の一員として立つべく自分も志した一人であつた。

然し華かな希望は現實生活によつて見事に裏切られてしまつたのである。自分のする仕事に少しの愛も感じ得られぬ今日、その不愉快なきづなさへも容易に決斷を下すことの出來得ない現狀、さりながら職業を失ふ事は少くとも現在の自分にとつて僅の研究と或る目的に對して恐るべき生活上の恐怖である。仕方なし何の感激も持ち得ず只一つの手段として職業に就いてゐることは、あまり自分としても快よいことではない。けれど又ふりかへつて、資本主義制度のもに置かれてある社會組織の上に生活してゐる以上人間の義務としても、いくらかの意義を見出して行かなければならないと考へてゐるのである。

自分の第一歩の出發、雜駁多事な新聞社內の生活、多くの細胞から構成されてゐる、あたかも一つの社會生活の縮圖である職務上の構造とか又種々な機關について日の淺い自分にとつて、こゝで申述べることはあまり潛越である。只自分のする每日の仕事に對する氣持が如何なものであるか。

それは誰もが考へる樣に、決して活動的な華かな愉快なものではない。あわたゞしく廻轉する輪轉機や雜音の騷々しい中に塵埃を呼吸しながらの勤務である希望に燃えあがつた學窓から望んだ社會とはまるで異つたものであつた。朝起きる、同じ時刻に同じ形の電車に乘り同じレールの上を同じ速度で同じ仕事をくりかへしに出懸ける。一日の雜務に意志も感情も抹殺されてしまつて、ほつと夕方社外の空氣に觸れる、始めて自分の体の樣になつた時は身心ともに疲

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れて、まるでぬけ殼のやうである始めて自分の世界となつた時は疲勞しきつてゐて一向に何の感境も湧きたたない。家に歸つて自分の仕事に向つて見るが徒らに失踪した亡想を追ひかけるばかり終にその一日は終りをつげてしまふのである。然しこの中でも自分が快よく感じてゐる事は時間の点に於て非常に緩漫であるのである。前にのべた種々な点をいくらかでも讓補することの出來るのを喜んでゐるのである。

次にこうしたことが何時まで繼綴されて行くか、それは自分一個の問題ではなく多くの職業にたづさはる婦人にとつての大きな問題である。

婦人として人間として、最も重要な問題は此處にあると思ふ社會的に婦人の能力低劣云々は職業の種類によることであらう第一は期間の問題である。或る期間に達すると婦人は婦人としての大きな任務をはたさなければならない。切角熟練したその技能をすてなければならない。それが原因して多くの場合職業的に重要視されない唯一の理由となるのであらうと思ふ。

短期間に於てのその暇つぶしの家庭生活又は結婚生活に入るまでの方法として靑年時代の女子が働く、別に何の目的もなく遊んでゐてもつまらないと云ふ、實にその場かぎりの間に合はせ仕事から一般的に婦人の職業が低廻してゐるのもこゝに根ざしてゐる事である。

こうした短期間に於て最も華かなる靑春期を家庭から解放された子女にとつて考へなければならないことは反省と自覺とではあるまいか。

自由意志の無自覺な亂用に自滅して行く多くの婦人を見る時あまり外面的に流れて内省のないこと、内面生活の不充實が謂所の職業婦人をして浮薄に流れさせ、多くの非難の的となることも人格的に不完全なことから來るのであろうと思ふ。

職業の差別、期間の長短、技能の可否と種々な價値判斷を論ずる前に先づ婦人自身の内省と確實な自覺とを切に希望するのである。外形の殼を作る前に自分の人格を作らねばならぬ、目覺むるばかり著しい活動は喜ばしいことではあるが、それを惡用することは職業婦人の墮落である。

現代の狀態は更に一つの反動運動として起つた職業婦人の過度時代である、よりよい運動の爲には各自の貧弱な内面生活を充實させることが目下の急務ではあるまいか、一種の流行性疾病に犯かされた職業婦人のあまりに多い事よ。

社會に立つ前に人間として女性としての覺醒が必要である。あまり雜駁な散漫な恐感ではあるがこゝに筆をさらる事にする

八月三日

山田わか氏の『婦人と新社會』九月號な覗いて見ると、ブルジヨアとプロレタリアとは異つた種類の人間か？、と云ふ投文が載つてゐる。一八九五年に書い手紙さ添付してあるが今でもこんな間の拔けた考へを持つてゐるのかしら。ブルのボツカンけ違つたもの。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

常に考へてゐる事

田中歌子

私は農村の一少女であります金と暇がないお蔭で人並の教育を受ける事も出來ず日々馬車馬の様に朝から晩まで働き續けてゐます。こうした苦しみの中に育つた私は小學校を終つた頃から現在の資本主義社會を呪ふ様になりました。併し私は生れ乍らの叛逆者ではありません。思想は今日の社會組織が植え付けてくれたのであります。……農民運動青年運動等の盛な我縣下に今尚婦人運動の餘りに微力である事を悲しく思つて居ます。これも一般婦人に政治的、經濟的敎育がない爲だと思ひますが併し此等の罪は決して私達にあるのではなく實に現代資本主義社會制度の罪であります。永い間家庭といふ牢獄につながれてあらゆる社會の文明文化から取り殘されて來た者は實に婦人であります。殊に不便な農村に住んで居る私達はそれが甚しいのです。此の暗い牢獄から自らを解放するには不斷に其の努力が必要であります。

近代資本主義の爛熟に伴つて世の中は急激に進化して參りました。此の頃の不景氣に日々の新聞は悲慘な記事で埋つてゐます。爭議！殺人！竊盗！其の他一般社會問題は明かに現代資本主義の行詰りを示してゐます。是等の諸問題と共に漸く婦人問題が叫ばれる様になつた事は非常に喜ばしい事であります。徒らに眠つて居る時ではありません、今や全國の津々浦々に無産階級解放の鐘が鳴り響いてゐます。虐げられた、そして階級意識に目覺めたプロレタリヤは一日も早くブルジョアカルト的觀念を振り捨てゝ叛逆と闘爭のために團結の威力を堅めて行かねばなりません。私達が一團となつて階級戰上に勢揃ひする時、其の時こそ永い間の傳統と因襲をたち切つて飛込んで行けるでせう。私達の解放は團結の外何物もありません。團結をしてそこに初めて人類開放の道が開かれるのであります。田園に工場に會社の中に虐げられつゝある姉妹達よ！御互にしつかり手を握り合つてよりよき社會の建設の爲に努力しませう。そして今尚深い眠りに入つてゐる多くの兄弟に來るべき春を告げて長い眠りから呼び覺さねばなりません。その傳令者であるべき前衛はプロレタリアの智識と意志と情熱とによつて、堅く武装されてゐなければなりません。併し私達は機械の様に休のない体です。其の中にある少しの暇を利用して讀書に會合に余念のない者のみが、未來について語るべき權利があるのです。私達　常に基礎になる本や雜誌を選んで一般無産階級の研究に努めませう。

群馬縣にて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

英國婦人勞働組合運動史（續）

山川菊榮譯述

一八四三年には協定が成立し聖書協會が保護してゐる五ッの會社は、一週七シリング六ペンスより十五ペンスまでの時間制賃銀を仕拂ひ、一日十時間以上の勞働はさせないことを約束した。けれども聖書協會は此條件を實行させるだけの誠意がなかつたのか、又は勢力がなかつたかして、一八四九年には再び爭議が勃發した。ワトキンスといふ女傭主は、製本業を一手に引受けた後、この仕事の慣例に反して請負制度を採用し、特別に低い賃銀を仕拂うた。ダンニング氏は九十七人の『折り方及び縫ひ方』の女工の、一週六十四時間の勞働に對する平均賃銀を六シリング二ペンス半と計算したのみならず、婦人は前例のない『罰金』を徵收せられ、見習工は一人前の賃銀を取るようになると直ぐ解雇された。『婦人は斯かる問題に對して、自己の權利を主張する力を持たぬことが多いそして賃銀問題に關しては全然無力なので、極度の悲慘と屈辱に陷るまで、傭主の蹂躪に任せて居るのである。ワトキンス孃はダンニング氏の計算を不精確であるとして、『縫ひ方及折り方』女工の收入を一週六十時間十シリングであると主張し、女工に對しては『十分に滿足して居る』といふ意味の陳述に署名することを命じた。そこで憤慨した男工は女工に慫慂してストライキを起させ、次のやうな要求の草案を書き與へた。

（一）賃銀をキリスト教義普及會の仕拂ふた標準まで引上げること、（キリスト教義普及會の仕拂うた賃銀は、一週六十時間に對し、七シリング六ペンス乃至八シリング四ペンスであつたが、ワトキンス孃は、女工達は既に一週十シリングの收入を得てゐると稱して、此低い標準を採用することを拒絕した。）
（二）罰金制度を廢止すること
（三）女工に、茶を出すため　湯と水とを支給すること、
（四）現在傭はれてゐる見習工が見習期間を終了した後は、一時に二十人以上の見習工をおかぬこと、

女工は男工の忠告に從つてストライキを起し、組合はストライキ基金を募集した。けれどもワトキンス孃は依然として頑强な態度に出で、勞働者はその要求を貫徹させるには余りに弱かつた。ストライキは失敗し、女工は他に職を求めるか、元のまゝの條件で働くかの外はなかつた。ダンニング氏は『それ以上の賃銀の低下を防止した』より以上の成功を收めることが出來なかつた。この爭議は『罷業委員會』が集めた六百五十ポンドの外に、組合に百四十六ポンドの金を支出させた。製本業の男工の中で『仕上工』のみが無組織

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の女工に對する此寛大な政策に反對し、その結果として百五十人の會員を有する彼等の支部が除名された。婦人側の指導者については、若い、メリー●ザッグのことの外何も傳はつて居らぬ。ザッグは一八六一年に肺病で死亡したが、其時、ダンニング氏は『製本工報』の中に彼女のことを斯ように稱讃した。『彼女の示したやうな氣質、謙抑、不抜の意氣に勝るものはなかつた。偉大なる精力、强き理智、極めて鋭敏なる智覺をもち、一瞥して眞僞を見究めるだけの能力をもちながら、彼女は大に尊敬されて愛されることの少い所の、謂ゆる女丈夫ではなかつた。彼女の善良なる心情と、他人の幸福や感情に對するその深き思ひ遣りとは彼女を全ての人々の愛するところたらしめたのである。』ロンドン渡り職人製本工組合の義侠的な、公明な行動は勞働婦人の初期の歴史の暗いページに少くとも一導の光明を點じたものであつた。

同年—一八四九年—にはエヂンバラ女子印刷工組合が出現したが、男女工の間柄は前の例のように良好でなかつた。十八世紀の中頃以來、婦人植字工が侵入した印刷所は一二に留まらなかつた。そして印刷工の諸團体は婦人の運動を支持しようとはしてゐなかつた。エミリー●フエイスフル孃は一八六〇年代に印刷業を婦人に解放し、ロンドン及びエヂンバラに『婦人印刷協會』を起さうとしたが、男子側からの反對に出會つた。フエイスフル孃は熱心の余り『植字工の仕事は婦人の獨占に委ねらるべきである』と主張したが、男工は之に對して、『植字女工は、冬の鳥の如く死に果てるであらう』と侮蔑を以て答へた。婦人印刷協會の拂つた比較的廉い賃銀も、亦男子組合員の疑惑を募らせる許りであつた。男工は、茲にも例によつて『不當なる婦人の競爭』によつて自分らの生活標準が脅かされることを見出したのである。

十九世紀の中頃、大きな同職組合がその地位を鞏固にし、莫大の基本金を蓄積してゐた時分に、婦人を組織しようとする眞面目な努力をしたのはランカシヤーの紡織勞働者の組合のみであつた。

一八五〇年及六〇年代に亘つて鞏固な組織に發達した織工協會は、會員の約半數を婦人の中から得、婦人會員の數は一万五千人に達してゐた。梳綿工も亦た、一八七〇年代の初期に婦人を組織しようとして熱心に努力した。けれども婦人は一八七二年の勞働時間短縮の議案を支持する勞働組合の運動に參加した樣子はなかつた。其議案は既存の婦人勞働の制限を擴張しようとしたものであつた。此運動の發起者は紡績工組合であつたが其組合の中には婦人を包容して居らず、此運動は單に成年男工の時間短縮の希望を反映して居るかのように見えた。男工は、自分らの勞働時間の長短は、同

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

じ工場に傭はれて居る女工及び幼年工の時間の長短によつて定まるものであることを覺り、『婦人の下袴の蔭から』戰を挑んだのである。當時の女權論者は之をもつて、男子勞働者が、勞働婦人の個人的自由に對して企てた不埒千万な攻撃であると看做し、婦人參政權協會はフォーセット氏と相結んで、此議案が否決されるように努力した。

然しながら團結の困難はひとり婦人にのみ限つたことではなかつた。婦人と同じ階級に屬する男子の半熟練工及び不熟練工も亦た、初期の同職組合には加入することを許されず、自分自身の團体を作ることも出來なかつた。勞働組合運動は、なほ主として徒弟上りの職工のみの參加するところであつたが、婦人は徒弟となることが出來ないので自然組合運動に參加することも出來なかつた。けれども、一八七二年には再び新しい勞働不安の波浪が英國を襲ひ、勞働者は再び團結の精神によつて鼓舞された。熟練工は不熟練工に手をかして、その組合組織を助けた一八七二年より一八七五年に至るまでの三年間に、組織勞働者の數は約二倍した。新しい組合は雨後の菌のように簇生した。農業勞働者組合は僅々數ヶ月の間に十万人の組合員を獲得したが、同じく僅々數ヶ月の間に全會員を失つてしまつた。これと同じ昂奮が婦人の間にもその反響を見出し、婦人勞働組合同盟の發生を促すに至つたのである

小學教師としての私の生活

美津乃

すべてを純化して見て呉れるものは子供等だ。小鳥とうたひ花と遊ぶ子供等。子供は天使だ。成るほどさうだ。

自分たちのグループに私のやうなものまでも引き込んでしまつて呉れる。私は子供と共に遊び得た時無上のよろこびを感じ。

だが、さうあるべき子供の中にめぐまれぬ子供のあることを知らねばならぬ。獨はなれて人の遊びをうらめしさうに見て居る子供のあることを忘れてはならぬ。

彼等の家では貧乏なために父と母との間にでさへみにくい爭ひが行はれて居る。

母親からでさへいじめられて居る。

自分のしたことが人に知れる事をこの上もなくおそれて居る。そして他と共なることを好まない。

それらを思ふときかぎりない不安がおそふ。彼等の歸へつた後のガランとした校舍。送り出した後の氣ぬけのしたやうになつた体。

明日の彼等を迎へるためにも、いくらかの準備も必要だ。今日の成績の整理もしなければならぬ。本も讀み度い　休み度くもある。

だが　定められた日があるにかゝはらず頻繁な臨時教員會　しかもどうでもよささうな事を長たらしく。そのどう決まつたのやら分らぬことが多い。

入營者の見送り。處女會の指導　等々。

漸くうちへかへる。日曜日も何々講習會　何々總會。何々研究會。所謂　日蝕だらけだ。そして根底ある研究をと云はれる。

しかしそれはお前が要領よくやり得ぬからだと云はれるかも知れない。

だがこんな事があつた。それは舊のお正月の日だつた。一時間おそく始まつて午前中ぎりの課業と云ふ日だ。子供等の頭は「お正月」と云ふことで一ぱいなのだ。でも私の行くことをまつて居てくれた。私は讀方の課業をした。途中校長先生が這入つて來られた。しかも全校だつたと云ふ。

私共はつぎ込む機械でも授ける機械でもない。少なくとも私は私の理想に向つて進みつゝある人間だ。教育者だと云ふ意識だけは持つて居る。それに私の生活である。

私は監督なくとも監視なくとも私の生活は生活する。そうして職權をかざして、おどし文句を並べられた時　無限の憤りを感ずる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

彼女にこたへて

土屋ナラエ

あなたが苦しい悶に打ちふるふ胸をひらいてのこま〳〵の御手紙繰返し私も涙にむせんでゐます　あなたにどういふ光明を示してあげたらいゝのかほとほと私にはわからなくなりました　女學校を出てゆく人達へ理論でまとめあげた一と通りの倫理の話をさもたやすげにしてゐる私が實際問題をあなたから提出せられてまご〳〵せねばならないなんて何んといふたよりない事でせう．今から認ためる返事にあなたはきつと友達甲斐のない事とさびしく思はれるかも知れませんが私も頬がいつぱいになつてどう解決の答をするのが一番いゝのか右にも左にも向けなくなりました。

「今のあなたを其儘にしてゐて下さい」と云へばおだやかな當り障りのない返答でせう生徒の前にあつてはかうした倫理で導いて問題はないのですがこれは私の心の眞實を如何に裏切つた言葉でせう　といつて私の思ふ儘を赤裸々に言つてはまたあなたをどんなに迷はして了ふかもしれません　しかししかし苦しさにもがき忍從に泣くあなたにこれ以上をしひる事がどうして私には出來ませう　簡單な返答をしてすまゞ事の出來ない程私はあなたを餘り多く知りぬいてゐます　あなたが仰しやる樣に世間は友達はあなたを幸福者として扱つてきました實際あなたは誰からも羨みの焦点でした私さへもかつてはあなたに向けては殆んどそれと同樣にみつめてゐました　しかしあなたの心には大きい寂莫が數年來ひそんでゐるといふこと殊にこの一二年はそれが增されていくばかりである事を私は察しないではありませんでした　社會に出てのあなた　複雜な家庭にあつてのあなたの上にたへず眞劍なまじめな努力をみつめてはあなたならこそ堪へられる事とひそかに敬服して過ぎてゐましたこの私に、これはあまりにも突然なさびし

駄々くり

垂木京

××

オギヤア、おゝこの子は何ていふ嫌に泣く兒だらう。きつと後生よく育つのだらうがたう〳〵俺達も第八番目までやり遂げて行かればならぬのだらう。

おい　この餓鬼ーゆづめ籠の中へ入れて泣かしてなけ、働くこども餓鬼といふ洪水にやつて來られちや田甫もだいなしだ　嬶に天候が動くらしい　俺の体にせめて異狀でも無きやあよいが

『私の駄々　こんな洪水地に生れ合さないゝさんだつたら　幸福といふものでせう』

××

ヂヤンケンポン　アイコデシヨイ

『やあ　おすゑさんが一番勝だ』

こら　おすゑ　てめへ子供仲間で勝たつて　何もなられえ　一つ大人の仕事でもしろ　てめへの心掛けぢや　出來ねえこたあ　あるめえ　あゝさう素直にされち

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

いお手紙ではありませんか「ほんとうに結婚しない婦人が羨ましいほんとうに子供のない婦人が羨ましいほんとうに姑をもたない婦人が美しい職業につかないで暮せる婦人が羨しいはてはすべての女性をさびしくみつめる」といひ出された　あれほど明るい頭腦を以てすべての出來事を美しく快活に解決しては生活に微笑をみせてこられたあなたがこんなにまで言はれるについてはよく／＼のものがそこにあることを知つて私は胸が一ぱいになつて了ひます　才氣を溢れるほどもつた勝氣なあなたは弱々しさを何一つ外には現はすまいとして今まで努力と忍從を限りなく重ねてこられたその心の中にかうした悲しい大きい寂寞がひそんでゐたのです　あなたは今私に本當にどうしたら一番いゝか私のいふ様にするから數へて呉れと泣いて訴へてゐられます　私は　私は涙につまされてその道を示すことさへ迷つてきました「くるしみのなかに立ちて生くるまで生きてみんとて我れあへぎゐぬ」と私がおくつたあの歌をあなたは毎日繰返してゐると云つてよこされましたがあなたは生死の境を超越したところにまで進んでゐられねばならない使命を持つていらつしやる様に思へます決して自暴自棄になつてしまふ様なあなたでない事は私にわかりきつてゐます　けれどもかさねてその様な心を起してはなりません

あなたが職業婦人として立つその社會には云ひしれぬ苦痛が精神的にも澤山そこにはあるでせう私も同じ立場から十分それを察する事が出來ますしかもその職業が筋肉勞働のそれでなく手先仕事のそれでなく人格を眞向に振りかざしてゐなければならない尊い使命教育者であるが故にすべてはより深くより強くあなたを苦しめるのかもしれませんしかしその立場にある大きい試煉に勝つてこそあなたの日頃の眞のあなたをそこに見出すのではないでせうか

母としての家庭生活にもあなたが世間にありふれた「生れたが故に育てねばならん育つてゆくのを見てゐればいゝ」といふ様な母親觀念であるならそれほどの悶もないのでせうが子供へ

や　どうやら俺も面目ねえこさが解つてくる　俺ゝ面　見ろなあよせ　せめて俺が丈夫で　田畑でも殘つて居りやうちの田の中で　てめゐらも働けるさいふもんだが

『私の駄々　おやぢさんよ　嘗ての私はうらみ言もいつただが今ぢや　何かしらつまぐり當てたやうな氣がする　安心して冥途へ氣長く旅して行つとくれ　私が地上で遊びさいふことをしてみなかつた代りに冥途にあつつしやる　おまへさんが遊ばれでもするやうに　くり言してゐるよ』

××

手をあげろ、あげろんぢあれえ　今度は下げるんだ　オイチニ　オイチニ　足を揃へるんだぞ　そら　よそ見するんざやれえ　ヒシヤリコ…　廊下並んで歩くさきや　そつちから一尺離れた板の所を眞直に行くんだ

教室へはいつても　まだ遊んだこと考へて居らあ・ばか野郎今日は之を全部かかないことにや家へ歸れねえんだぞ　そらいやでも何でも早く書いたり書いたり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の世界にも良き母としての全部はありたいと願ひつゞけられては遂にその周圍にも疑問が渦卷きあなたをして育兒の眞の道を考へつめた揚句は結局何をすればよいのかとふさがれ道に立つてあなたを苦悶させる樣になりました私はあなたが母としてのいたりつくせる育兒のあれこれを時折きいてはいつも敬服してゐますそれはどに考へて育兒にあたつてゐる人が何人あるでせうか　そのあなたが自暴自棄になつてしまはれた時に　あなたは子供の前にもすべての母親の前にも恥しい敗殘者の名でおほはれますあなたが子供に殘すべきはそんなものではない筈ですつね日頃主張していらつしやるやうに子供王國にむかつて最後まで行かねばならん人ではありませんか

　又あなたはいつも感謝に充された結婚生活をうたつてゐられたい。つぞやF誌に寄せられた「感謝」の一篇はながい結婚生活に如何にあなたが凡てを感謝にみつめてこられたかをうかがふに十分の筆でありました今もなほ其儘のあなたである事と私は嬉しく思つてゐましたのにこのお手紙にあらはれた近頃は　あなたを如何に深い失望の底に沈ませてゐるかを知つて私は云ふべき言葉もなくなりました　凡ての男子は結局は妻に對してさうなりゆくのではないでせうかそれならばあなたはそこで自暴自棄になつていいといふものでせうか　あなたと同じ苦をなめる凡ての婦人の爲にもあなたはそこに闘つていかねばなりません多くの婦人が内にその苦悶を持つて　もがきもがき暮してゐるのです　自分一人のためでなく全婦人の爲にも男子を傳統的な墮落にいつまで見逃しておくことができませう　あゝ私の心は興奮するばかりです　私の筆はかたく汗に動かなくなりさうです　更に書かねばならん事がありますのに

　二年前から偶然そこにあらはれたあなたの夫の母との煩しい月日　聞けばきく程　私も何かから苦しいものにうなされるやうですあなたが爲すこと云ふ事一から十まで皆かの姑の目には「惜」をもつて解決せられそれらの結果は夫への數々の心盡しも

『私の馱々　先生樣々の御機嫌とつたばつかしに模範生にまつられた　世にも不幸な子供であり　人間であつたと思ひついた時は旣に遲い　親爺のあやまち　敎師のあやま、　この今の●●●のらくらが知つただけでも取柄ださしておかう』

××

　若い奴等　働きばかりすりやいゝさ思つとる　働いてこの世がちつとでもよくなると氣が付きあ　こんなに俺達も老ひ込まなかつたのに　やがて彼奴らも老ひ込むことによつて俺達の味方となるであらう

　しかし意久地のないことが俺達仲間の規約でもあるやうに思ひ込まにや何故ならないんだ拙！拙！　腕か撫すりや　この俺にも二升五合の血が動き廻つてゐんだが

『私の馱々　世を呪ふまいことか　己れを愚かしくすまいことか　私の勞働者私にも十本の指がある　あんた方でも十本の指は奇妙に動かせるんだ　血は溫まろさいふことをおたがひに確信しようではないかれ』

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

誤解をかさねて傳へられ　育兒のそれさへ破壞せられてただあなたが職業によつて得る報酬のみ　とるべきものとして扱はれてこられたあなたにどうして淚なく慰めなく過せませう　眞に家庭の幸福を破壞するものの大きい原因の一つはそれは心と頭を洗はれてない頑くな老人ではないでせうか　どこまであなたは　女は夫の前に子供の前にはた老人のもとに社會のもとに閉えた生活をつゝけねばならないのでせう　イブの原罪はそんなに多くのものを私達女性に殘したのでせうか　しかもあなたは一人でその澤山をになはされた人です

しかし然し　あなたも私らもその生活を續けていかなければ今としてはどうにもならない事ではないでせうか　あなたはそのどうにもならないなどい：不徹底な生活から逃れたいと仰しやる　しかし　明瞭な頭腦をめぐまれたすぐれたあなたが今呆然として自棄する樣な事をなさなさつてはそれこそ多くの同性は女性は一体どうすればいゝといふのですか。つねぐ＼女性のためにと思ひ考へてゐるあなたは　幸にも春秋に富むあなたは最後の日までそれがなされてもなされなくてもその日まで闘つていかねばなりません。すべてはこれから社會に立つてなされねばならないのです。あなたが一歩々々踏みかためてゆかれる道へ他の多くの女性を導き入れてこそ　それこそ最後の大きい輝ではないですか　ふたゝび

苦みのまなかに立ちて生くるまで生きてみんとてわれあへぎゐぬを繰返して下さい

親友として今までながく凡てを語りあひ　慰さめあつた私のこの返事が　意外にもあなたに不親切な文でありましたならばどうぞ　ゆるして下さい　私は思あまりて筆たらずその心を十分にかきあらはし得なかつた事を悲しいと思ひます。私は一兩日中に更にあなたに遇つて共に泣きたらぬすべてを　語ることにいたしませう　すべての周圍のためにもあなた一人の自愛を特に祈ります　ほんとうに私達は一体どうすればそれがよいのでせう。

大正一四、七一

××

同じ喧騒でも圖書館できいた蟬聲と工場内できく蟬聲とは前者は雲泥いといふだけの違ひで幾分の餘裕をもつことが出來る　それもその筈　人間の聲帶は一つしきやないんだが　ペン先はいくらでもすげかへることが出來るといふ位に考へて考へられないことでもなささうだから聞かざる　そして見ざる　世の中のこと　も一つ言はざるの强制をなさんと世を擧げて協力の美を濟す現代に生れ合せたる我等にてこそある

『今一言獻々申す
工場の喧騒を　清空な街頭に放送せよ
圖書館できく蟬聲をビクターのレコードに吹き込め』

…………………………

無產政黨の樹立！全無產階級を包含する單一の政黨、これがいま、吾等の隊列に起つたスローガンである。しかくそこには多く　異つた、オクターヴの相違、樂器の種別がある。婦人よ！團結して政治運動を監視せよ！

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

わが見る影

木村てるよ

Yよ

あなたは、まだ私に見切りをつけない。

もうやがて五年に近い年月を、誰よりも親しく私の苦しみを見つめて來ながら――判つてゐるのにあなたは、まだ私に見切をつけない。

あなたを送り出した早朝、私は身もだえをしては、自分の中に湧き上つて來る力のやり場なさを泣かなければなりません。

あなたの妻として、私の希望した結婚、けれどもそれはあまりにも無意味なものでありました。一日の時間を、何事もせすに考へあぐねても、私は自分が單にたゞ刺戟へのあこがれの故にのみ、自分から求めて苦しんでゐるのとは思はれなくなりました。

私の頭は、何事かを考へたさに、活動したさにあえいでゐます。私の腕は、何事かのために思ひ切り仕事したさにふるへてゐます。けれども、私は何事をも許されてはゐないのでした。

活動への慾望、仕事への才氣そして讀書への追求、そうしたもののすべては、今、力のかぎりに押へられてゐなければなりません、日上れば、私は狂ほしいまでに自分の中にありあまる力の、やり場をさがし求め、夜が來れば、からうじて、からうじて平和に暮したその日をふりかへるやうな生活。

Yよ

こうして、雑事はふえてゆくけれど、私の頭は洗濯で滿足はしてゐません、夕食の計畫によしんばどのやうに熱心にならうと、これが力を散じる何になりませうか。

あなたは、私を、人の世の妻と同じく、一つの家と云ふ小箱に入れたまゝ、私の一切を奪つていらつしやいます。

愛にもえてゐたあの頃は、私はひきやうにも、あなたの御氣嫌をとりました、夢もすてあこがれもすて、本もすて、ペンさへ投げてひたすらに、平凡なる一人の女とならうと、どんなに

頭を下げて不平を云ふな

◇

東京府では十七日の參事會で失業統計調査費といふものを可決した。これだけを見ると成る程結構なことで、東京府も敢て失業問題に無關心なわけでも無いと思はせるし、事によればこれから調査するといふのでは、失業者も少しはあるのか知らとノンキな者はやつと氣が付くかも知れないほどである。

然るにそれを報道する新聞の他の面には、不景氣で親々が仕事を得ないために夏休み前すでに學童に三百余名、托兒所の兒童に五百余名の缺食者があると書いてある。晝の一食を拔くのはとに角、中には一日一食、又はまるで絶食といふ哀れな兒童もあり、新學期に入つたら千四五百人にも達するかも知れないといふので事務課の佐伯博士が同情者から基金を募る運動をしてゐるといふのである。失業調査などはノンキすぎる。

（ク）

か努力しました。

けれども、これは文字どほり空しい努力でした、日のたつにつれて餘つて來る力を、私は堪えしのぶのに苦しみ出して來たのでした。

Yよ

あなたは、血みどろな私の姿を目前におきながら、なほ、なほ、私を人の世の妻として形の上を强いていらつしやいます。

それに反くことは、やがて二人の生活の、悲しい破解ではありませう、けれども、青春の人々の的に、戀愛のほのほのもえてゐるやうに、おそかれ早かれは燃えてゆかなければならない社會人としての私の慾望は、これも又やがて、悲しい結果をもたらさないと、どうして云ふことが出來ませう。

妻に、何事をかなさしむると云ふことが、あなたの人生觀にあつて、どのやうにも不自由な恥しいことであるとしても、許すことは破れることよりもまだあなたの社會的の名を傷けないのではなからうか。

止むを得なければ私は、そこまで考へてゆきます。

Yよ

あなたはまだ私に見切をつけない。どうか既成道德のその見解をはなれて、あらためてあなたの妻を見なほして下さい。

そこには、貧しい物質の生活を救ふ方法を十分に知りながら、押へられてゐるために、頭を下げて、商人に云ひわけをする可哀そうな女が居ります。

朝から夜まで、とりとめない家事に從ひながら、せめて右のものを左によせることに、はけ場ない力をすてやうとあせる、二十二の女の姿を見られるでせう。

一日の仕事を終つて歸られたあなたに、解らないやうなことを云ひかけては、燃ゆる智識慾を僅にみたそうとするあなたの妻のみじめな姿があります。

それでもなほ、あなたは、百にも滿らぬ月給で妻をかつておかうとなさるでせうか？

Yよ

敢てこの一文をあなたにさし上げるわけは、このまゝでゐてはやがて氣が狂ふであらう私が社會への道をあなたに要求する悲しい嘆願狀であります。

而して吾等は猶ほ同じ新聞に、大震災の寄附金殘額七百万圓あり、何れ内相が閣議に報告して使途を決するといふ報道を讀まされた。同じ東京に食を得ざる人間と多額の金とが、斯くも無關係な狀態に於いて存在する。

實に合点の行かぬ世の中である。まるで無機物の存在ではないか。

× × ×

右は八月十八日の讀賣新聞から拔萃したものである。合点が行くも行かぬも、これが、あり余る資本主義社會の現れであり、當然の事實である。それ、宗教によつて救はれるか金持、寄附で救はれるか？　現在少しでも余計に食へるものは噛りついて離れまいとしこのまゝの社會が續くやう祈る。蔭の方でブツ〳〵不平と云ひ、不機嫌に生きてゆく。宛も讀賣新聞が、宗教欄など設けて、表面資本主義社會に迎合し、隅の方の六號活字で淋しい皮肉を云つて居るやうなものだ。

慢性ヒステリー患者は、荒療治をしてやるに限る。生活が不機嫌なものは、死んでサツパリしたがいゝ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

私は考へる

成田美子

こう生活が苦しくなつて來たのは何のせいだ。人が多くなつて來たんで食べものが少なくなつたのか？

それとも誰か一人で澤山食べものをかつちめて貧乏人に與へないでゐるのか？

どつちかだぞ！

もし、誰か一人でもかつちめてゐるなら、この人間をこらしめることだ。そんな馬鹿が金を摑んでゐる慾たかりを、さつぱりとおつぱらふ方法をすることだ。そうだらう、それより外に道があるか？

でなければ、誰でも、どの位もつてゐるか、神様の前に一度すつかり返せ。

物の一つとして、神様の物でないものがあるか。

そして神様に言はせる！『人間共同志互ひに分ち與へよ、この神の物を。分ち與へる誓をせい！さらば人間共に再び分ち與へやう』と。

× × ×

原始の代は、凡ての物は神のものであつた、お互の人々は、何の爭ひもなく、物を集めて生きてゐた。ところがだんだん人はふえて來た、そして、遂に物は足りなくなつて來た。そこでその人たちの中で智慧をもつてゐる者が考へた。どうにか自分等が食べるのに『こうも不自由をしたくない』と。

それから、その人はうまい考へを頭からしぼり出した。

それはこうだ。『よし！成可く食物を集めておいて誰にも與へることをしない工夫だ』これこそよい名案だと決心した。それからといふものはこの人間は誰一人にも欲しいものに與へることをしないで貯めるといふ事を覺えて益々實行した。始めは誰もこの人間が工夫した名案をやつてゐるのをしらずにゐたんだ

益々この人間の家には積上げられて來た。さあ何が起らうと積み上げたものだ！飢饉があらうと何があらうと一切平氣だ。しかし知らぬまに善良な神に近い人々は漸時食物が不足になつて來た。それで荒地を掘りおこしては食料を作り寒さも暑さも休む時なし働かねばならなくなつて來た。それに子孫はふえるばかり。『いやこれではこまつて了つた！』と氣がついた時に始めて、この貧乏の人々は、これをさつきから高見の見物してゐた物持ちの智慧のある人間をかぎつけた。

そこで、どうにかこの人間をうちひしがうと同志はよつてたかつて考へた。

惡智慧には惡智慧を以て抵抗するより外に道はないと、智慧には智慧といふものを增していつた。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

三池炭山と悲慘な婦人勞働者

××××

●三井王國の豐庫三池炭山

全國石炭産出額の約七割を占めて居る九州炭は、福岡縣を中心とするもので、それは遠賀川流域に散在する筑豐炭田と、大牟田市を包圍する三池炭田とである。此の二大炭田は我國天然燃料の大豐庫として有名であるが、就中三池炭山は、その設備に於て東洋一と稱せられ、その溶解よく火力強き等の特質は世界に誇ると云はれて居る。

三井王國のシンボルたる三池炭坑は大牟田市を中心として一市二郡にまたがり、現在七大坑口を有し、其他の三井全事業と合して三万五千の男女勞働者、及びそれに同數位の小商人階級を包含してゐる。該炭坑が三井の手に入つたのは明治二十一年で、從來政府の經營であつたのを拂下げによつて、附屬機械全部、鐵道、港、貯炭場、船舶等一切を四十五万五千五百圓と云ふ馬鹿に安い値で獲得したものである。

三井がこの天與の富源を如何にして手に入れ、如何にして開拓して來たかはこゝに云ふ必要もないが、三井の富の大源泉がこの三池炭坑であり、此の炭坑で埋れた幾多の勞働者の犧牲―血と汗であつた事、又現に勞働階級が莫大の剩餘價値を生み出して益々三井を風船玉の樣にふくらましつゝある事を明かに銘記せねばならぬ。

然も此の勞働階級――過去に於て悲慘な犧牲を拂ひ、現在貧窮と戰ひつゝ、三井の財産を作り出してゐる――其内には婦人勞働者、即ち母であり、妻であり、娘である多數の人々の悲慘な血と汗のふくまれてゐる事を特に記憶せねばならぬ。

●悲慘な炭坑勞働者の生活

抑も三池炭坑と一口に云つても三井トラスト王の事業は廣汎に亙つてゐるのである。炭坑の外に運輸機關としては汽車、電車があり、石炭の貿易港で著名な三池築港、三井物産の船舶、或は發電所等が整然と設備され製造工業としては、製作所、染料製造、亞鉛製錬、硫酸、火藥等の大工場を始め、ペンゾール、ピッチ、モント瓦斯其他コークス及び種々の副産物一切の製造工場があつて煙突林立、眞に煤煙の街たらしめてゐるのである從つて婦人の勞働者も工場、坑內、坑外勞働等であるが、別けても坑內婦人勞働は一增の悲慘な狀態を表はしてゐる。

足尾や別子銅山などでは銅の毒素の爲に中風樣になるヨロケと云ふ恐しい不治の病に罹されるさうであるが、炭山では又×塵其他の害毒の爲に、呼吸器や身體を害するこさ甚だしいもの

である。坑内勞働者は一見して直ぐわかる。彼等は髮が赤く油氣なく、顏色靑褪め、元氣が無く、目は神經質らしく光つて元氣なく、一たいにやせ細つてゐる。然も彼等は眞黒な煤の痰を吐くのである、坑内勞働を止めて五年、十年以上もその黒い痰は切れないそうである。そして彼等は肺病や呼吸器病、其他の病氣で、手當もまゝならず多くは死し、又は癈疾となるのである。

坑内勞働の危險は、病氣よりもひどいもう一つの恐しい落盤である。落盤とは坑内の天井岩が落ちる事で、たつた今迄何の氣もなく唄歌ひ乍ら働いてゐた人が、朝出る時には元氣で出た父が、母が、娘が、數時間の後には岩石の下敷となつてペシャンコになり、見るも慘な屍となつて了ふのである。そしてその屍は、醫師の立會もなければ警官の檢死もなく、家族の者は云ふに及ばず、そのまゝこつそり坑外に運び出され三井醫局にかつぎ込まれるのである。坑内の即死と病院で死んだのとは遺族への慰謝料が法律上非常に違ふところからかくされるのであらう。毎日々々、昨日も今日も死んだと聞くが一人として坑内で死んだ時の慰謝料を受取つた者はゐない。勿驚、勞働者一名の生命の價が男子であれば三四百圓、女子であれば二百圓位のものである。足一本腕一本失なふもの等推して知るべしである。

三井が地下採屈のため、地上の工業のため一般民の受くる被害も又想像以上である。地盤の陷沒、家屋の傾斜、井水の涸渇其他鑛毒、煙毒のために農作物立木、海産物、人畜の直接の害毒等其の損害は莫大なものであるが、そのため幾度か種々な運動が燃え上らうとするが相手は天下を動かす大資本家、被害民は財力乏しき關係より、常に其の權利を侵害されつゝも其主張を徹底する事能はず、不平と不安のまゝ泣寢入りの狀態である

わけても一日の勞働に疲れ切つた坑内勞働者の住む家屋の傾斜は實にキケンである。高い塀を廻らした一郭には門番が居て出入を監視し、其内にずらりと並んだ棟割長屋――納屋と稱する六疊位づゝに仕切られた住家は柱が傾き、壁は落ち梁はぬけかゝつてゐる。坑内作業につかれ其上生命をおびやかされ歸れば又勞働力の再生産に必要なる安眠さえ出來ぬ。彼等は幾重にも不幸な狀態である。

● 勞働時間、賃銀、婦人勞働者

坑山の勞働者は一家を擧げて働きに出る。夫も妻も。小供はまだ未成年の頃から坑内モグリの親と同じ運命に落ちて行くのである。

一たい普通の勞働者に八時間制を採用するならば、坑内勞働者には四時間制でなければならぬ理である。でなければ日光と空氣の關係上健康を保つて行く事は出來ぬと思ふ。三池の坑内勞働者は仕事から仕事迄が三番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

交替であるから表面は八時間であるが、それは正味の勞働時間で實際は九時間もその上もかゝる事になつてゐる。

　その勞銀も三池は日本でも有名な低廉な所である。そのうちには技術、熟練勞働者もあり坑内は請負制度もあるから一概には云へないが、坑外普通勞働で男一日一圓足らず、女は四十五錢五十錢位で、坑内でも男が一生懸命働いてやつと二圓位になるかならぬ程だから一家をあげて小供迄働いても生活が出來ぬで、その上五錢か十錢の增金ほしさに殘業や夜業をする者が多いのである。一家總出で三十日欠かさず働く事が出來ればボロ／＼の外米でもどうにか食つてゆく事が出來るが、不景氣だとて首にされる、年老ひたからとて追出される、又怪俄をしたり病氣をしたりすれば、その慘めさは御話にならない。

　この生活苦と戰はねばならない、生きて行かねばならない。女でありながら止むなく恐しい坑内にも下つて働くのである。やさしい、奇麗な、贅澤な上流婦人を想像して其頭で、同じ女性が異裸となり、黒の褌一つで、もつとひどい事には臨月近い太鼓腹をむき出しに大きなお乳をブラ／＼さして、恐しい地下數千尺の闇の世界に、これも褌一つの男子にまじり、細々とした安全燈の光をたよりに腹ばいになつたり、中腰になつたりして石炭を掘り運搬する樣を想像して見よ。それでたくさんである。かくの如き坑内外婦人勞働者が三池炭山のみで二千名以上もゐるのである。筑豐及肥前炭坑を合すれば其數七千餘に及ぶであらう。

●組織せよ、無智より救へ！

　三池は三井王國の獨裁であるそれは帝國主義的資本主義の最も露骨な、最も完全な雛形である。一市二郡のありとあらゆるものは三井の意のまゝに動く、三井は全く暴君である。如何なる勞働組合も運動も、高壓的に破碎せねば止まぬ、三井に反抗すれば七從兄弟半迄に祟れる、と云ふ住民の口ぐせは、よく三井の壓制を云ひあらはした言葉である。昔は脊刺などした女迄ゐて、炭坑地特有の殺氣と元氣はあつたが、今では之等侠客肌の分子は却つて資本家の飼犬となつて了つた。けれども命をかけてゐる坑山勞働者には、特有の底深い反抗の血がひそんでゐる。去年六月のストライキはそれの爆發であつた。しかし此のストライキも、三井の惡辣な戰術と買收と、官憲の壓迫の爲遂に慘敗に終つた。それは彼等が盲目で、無智で組織を有せなかつた爲でもあつた。

　三井では小學校以上の教育ある者は、勞働者として使用せぬ事になつてゐる。氣のきいた新聞雜誌を讀む者は直ぐ首にする彼等が無智で、組織を作らぬ事が三井の望む所である。それ程三池の彼勞働は踏みつけられ、向上の慾求を抑へられてゐる。女の彼勞働に於ては、尙其無智

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の弊は多かつた。無理な勞働や家庭の仕事、子供の世話、其他外米ばかりの米ビツに苦しめられ、二重三重の重荷を負ふた女房達が、少しばかりの金に迷はされて、夫をしてストライキの裏切者とした事などは一面無理からぬ事とは云へ、恐るべき無智の致す所であつた。

我國無産階級全部の最後の〇〇〇〇——階級的決戰が開かれたとしたら、其時彼女達の眞にめざめたると、めざめざるとは、無産階級に取つてかなり重大な問題ではなからうか。病み弱り行く夫の爲、空腹に泣く我子のため、命を堵して飢と戰ふ坑山婦人勞働者は特有の反逆精神を持つてゐる。彼等の猛獸の雄の樣な勇氣と氣力に、組織と階級意識を與ふるならば、同じ資本主義の毒手に虐げられ、壓迫された農村婦人、都會の無産婦人と共に、互に手を取り合つて、一つの大きな勢力として社會改造の第一線に、階級戰の戰士として大いなる役割をなす事が出來るであらう。

産兒制限に就いての相談

いはゆる産兒制限に就いていろんな御相談をうけても、今まではそれに關する何の準備もなかつたために、いつも斯道の專門家の手に廻送してゐましたが、時勢に順應して、わが社にも産兒調節に就いての一切の御相談に應ずるやう、專門の大家の指導の下に準備を進めてゐます。

どうぞ御遠慮なく御利用下さい。

神戸サラリーマン・ユニオンに就て

綱領

一、近代社會の發達に伴ひ、俸給生活者の勤勞は、雇傭關係によつて、支配せらるところの純然たる雇傭勞働の一形態たる性質を有するに至つたものである故に、我等は斯の如き明白なる意識の上に立ち、自主的努力によつて雇傭條件を維持改善し、生活の安定と向上を計り、合理公正なる社會生活を實現せんことを期す。

一、因襲的心理と、屈從的態度と、小ブルジア個人主義と、利己的主義とは、俸給生活者の雇傭條件を低下せしめ、その生活狀態を墮落せしめるものである故、吾等は是等の弊風を一掃し協同の努力と團体的精神とによつて共益の利害を擁護し共同の目的を達成せんことを期す。

一、現代社會のうちには、俸給生活者と同一の社會階級に屬し、若しくは俸給生活者と共通の利害關係を有する多くの要素がある。故に、俸給生活者の組合は狹隘なる職業的偏見と空虚なる自負心とに捉はれず、廣く是等の要求と提携して、共通の利益を促進し共同の目標に向つて努力せんことを期す。

未だ貧弱なもので結合員數も百に滿たない位で、皆色々努力してゐます。宣言は近い內パンフレツトとして出ることになつてゐます神戸附近の讀者の入會を希望します。

左記へお申込下さい。

神戸市中山手通二丁目八八(電車道南側)
神戸サラリーマン・ユニオン本部

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人の社會的教養

田代 恒

左の一文は、ある外字新聞から譯したもので、當局のため幾分遠慮し 字句を伏せたり、文句を變へればならなかつた。

1

多くの古い社會改革家たちは共產制の社會について、甚だ漠然とした觀念を有してゐた。『生產手段の社會化』といふ信條は充分彼等に知られて居たのであるが、しかし彼等はその信條の實現を社會生活の中に持ち來すところの、實際の變化に就いて決してそれを解しやうとしなかつた。

2

最近十年の間に、ロシアは疑ひもなく、余程、共產主義に近づいた、そして共產制の輪廓が認め得られ始めてゐるのである

共產制の社會は、力强い自治と力强い民衆の創造的活動が、あらゆる生活領域の根底となつた上に建設されねばならぬ。これらの活動力が最後の目標、集合勞働の組織、共同管理、相互間の同僚的支持、——二の集合勞働の實現は、すべての勞働者の能力を增進し、それが例外なく全民衆を、さまざまの形態や部內に於ける勞働を組立る——に必要である。民衆が集合勞働に慣れることなく、それを增進させる能力を缺いでゐるならば共產主義は實現することが出來ぬ。

3

この事は、各國の、まだソビイエットの權力を持たない、共產主義者が、言はないで來たところである。彼等はその全力を舊組織の破壞に向けねばならなかつたのだ。しかしそれと同時に、彼等は將來の建設的活動のために、民衆の意識を準備させる義務を怠つてはならぬ。そしてこの目的のため革命的鬪爭により、その間に民衆を敎へねばならぬ。

權力を掌握した後、共產主義者は、直ちに建設的仕事を續けるが、しかしこの準備は、革命前かうしておかねばならぬ。すべての共產主義者、すべての勞働者、就中婦人は彼等自身このた

日本海員組合の内紛問題

今回映畫『波荒き日』問題に就て、はしなくも日本海員組合內部に內紛生じ、大紛議を起したが、同事件は明らかに當面幹部の失態である。

然るに醜類幹部は一致して自己の非を蔽ひ組合員を瞞着して、却つて海員刷新會の連中を除名した。

現在の海員組合がその主張に於て、行動に於て明かに勞働階級を裏切つてゐるのは、少しく社會運動を解する者に知れ渡つた事實である。

然しそれは日本海員組合員全体の意志ではなく、幹部と稱する一派が、自己の私利私慾のため、組合を獨占するの結果より出づるものである。實際勞働運動者としてあるまじき例へば……海事協議會小樽爭議事件等……幾多の行爲をなして資本家政府の御機嫌をとることに汲々たる有樣である。

ために日本の海上勞働者が吾が國の勞働情勢に應じて當然果すべきところの、

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

めに備へねばならぬ。

4

資本主義の下では、婦人は家庭に縛りつけられてゐる。夫と子供の世話で、狭い限られた家庭生活の中に幽閉される。公共生活に慣れないとは云へ勞働階級の大部分を構成してゐるのは婦人である。

今後、勞働婦人は公共生活の活動的部分とならねばならぬ。

資本主義の下に於ける婦人勞働者に許された活動の範圍に、勿論甚だしく限られてゐる、しかし彼等は既に、勞働組合、婦人會、消費組合等等の中で働く。これは非常に重要な仕事である婦人はそれによりて勞働組合と國民教育に手を働すことが出來る。しかし最も重大な点は、これが必用な習慣として、殊殊の才能と熟練とを與へ、革命後の第一日から完全に、彼等の仕事を改めさせることである。

5

婦人勞働者は、彼等の公共的活動を、經濟的理論と結び合はせ、すべての問題を、勞働階級の觀念上の立切から解釋し、社會進化法則を以つて批判せねばならぬ。

婦人勞働者は、彼女が理解をもつて社會的活動に進み、透徹した共產主義の精神でこの活動に習熟し、書物から、生活から彼女の仕事を最も徹底的になし得るやうになつた時のみ勞働者の國際的、兵卒としての義ひを果し得るであらう。

これは彼女が新らしい家庭の根底を据へることとの出來るたゞ一つの道である。其の中で全員が偉大なる目標に向ふ。この中に彼女は、社會的活動によつて混乱せられない人間生活によつて結ばれた家庭を創造する條件を見出す、その生活は新らしい社會制度を建設するために努力することとの出來るあらゆる力と能力を發達させる。

一般公共的活動への參與、公共生活の組織のためにする智識的努力或は實際的努力は、婦人勞働者をして、確固にして活動的な社會の一員とならしむる唯一の方法である。その信念に從つて闘ひ、現在資本主義者制度から共產制度への轉換のため、彼女の力を用ひるのは、最も高貴なる努力である。

勞働運動の原則である、總聯合への促進無產政黨樹立への努力、失業對策問題に何等日本海員組合は、有効なる働きをなし得ないのである。

かくの如く勞働組合を私有財產と心得て、勞働階級を裏切る輩は、全日本勞働階級の敵であると云へる。こゝに於て、日本　員組合内部の左翼派は日本三十万の海員を彼等の魔手から救ひ出すために團結して奮闘することになつたのである

八月十四日、事實の內容について、白日の下、天下の正義に訴ゆるため、幹部に對して立會演說を申込んだ。條件は左の通り

一、討論主題
　イ・海員組合が勞働運動の根本に觸れざる政爭の摘發
　ロ、綱紀肅正問題
　ハ、會計後の質疑
二、日時…八月十四日、午後七時
三、會場…神戸市下　下六丁目
四、費用一切當方支出

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

朝鮮災害慰問婦人會の成立まで

宮本冬

七月の中頃、朝鮮 各地に大洪水が起つたといふ報導が、人家の流れてゆく様子や、溺れて死ぬ人畜、みじめな姿など聞くも恐しいいろんな慘狀に依つて傳へられて來ました。そして、やがて在京の鮮人男女が街頭に立つて救濟資金を募集するための運動をしてゐるのを見るやうになりました。

そゝ後私たちは、內地人の間にも何らかの形で有力な運動が初められるにちがいないことを信じて心待にしていたのですが、待つてもまつても、一向それらしい風の便りさへ聞くことが出來ませんでした。日頃ちよつとした報導でもあると、待つてました、とばかりに救濟の、補導のと騷ぎ立てゝ慈善家振を發揮する社會事業家や、メイリユウ婦人も少くないのに、一体これはどうしたことだらう と知らず／＼の内に疑惑の雲さへ蔽ひかぶさつて來るのでした。

◇

東京には、震災直後に出來た東京聯合婦人會といふものがあつて、一旦カンキウある時は全會員が聯絡をとつて社會的に活動をしませう、といふことになつてゐます。かういふ場合には、實にあつらひ向きの團体なのですが、事情やむをえない次第があつて、この團体それ自体も差控へいて、こゝに、有志婦人の朝鮮災害慰問會を作ることになりました。『奧むめおそ他一同』の名による檄を飛ばして、廣く發企人を誘ひ合せたのが八月七日(但、時日の余裕がなかつたのと、人手が揃はなかつたのとで、少範圍へしか出せなかつたのを後々まで殘念に思ふ)それは、本誌七月號に『轉落する帽子』を書かれた伊福部さんが奧さんを動かし、奧さんが中一日の活動で、各方面の同志を動かして、第一回の發企人會を布施辰治氏の事務所を借りて開いたことから初まつたのであります。集る者十五名、山東タイ、權藤誠子、目次緋紗子、白石清子、加藤辻子、天野ふみ、伊福部敬、佐智慧、工藤ちよ子、佐藤喜幸子、堺眞柄、須藤きよう、岩井あさ、奧むめを、宮本冬。手紙やハガキで、差支ありて参會は出來ないけれども、應分のことを働きたいといふ意味を申越されたもの十三本。熱情に滿ちた參會者は、各自の好い勞働で、一、十錢袋、二、日用品 卽賣デー、三、揮毫卽賣會等 よつて、なるべく多額の金をなるべく早く送らうと衆議は決しました。又會名を『朝鮮災害慰問婦人會』とし、事務所を東京市外大久百人町の聯合婦人會事務所內に合置して貰ふことにきめられました。次で各婦人團体へ個人的加入を交渉した結果豫想外の大きいものになりました。七日夜廿二名 集つて、第二回の發企人會(河崎ナツ氏の議長で致しました。會員組織にしようといふ人と、一時的の集團 しようといふ人と、來秋の收獲を見る迄の少く共一年の計畫にしようといふ人と、盛に議論を鬪はしましたが、結局委員附托になりました。(臨時出席の鮮人安光泉氏から災害の實況を數字的に分明に伺ひました。實に全人口一千七百万の約半數は今冬來春にかけて饑餓の苦しみとたゝかはねばならぬさうです。而も此慘狀を救はうとして起つた內地人の集りは、實に私共の此の會だけだときいては、一層奮ひ立たずにはゐられません)廿日夜委員七名參會(田中芳子、權藤誠子、須藤きよう、堺眞柄 鈴本スヾ子、小澤君子、宮本冬、)依然、組織ではやかましかつたのですが、結局會員組織は排されました。代表者に守屋東、塚本ハマ、田中芳子、奧むめおの四氏を推薦し、實行委員として廿四名を選びました。

實行方法としては、寄附及び寄附袋(十錢)新舊實用品の卽賣、講演(多分鬼氏)音樂會、觀劇切符による所得等種々擧げられました。更に今月(八月)發企人の揃ふを待つて會合し、其決議の上で實行に取掛るわけです。大方 様の御援助をお待ち致して居ります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

朝鮮婦人の自覺

高津正道

朝鮮の婦人は、日本や支那の婦人に比べてさへ、最も長く傳統と因習との籠の中に閉ぢこめられてゐました。朝鮮の婦人の自覺は、僅かに今から五十年以前から出發してゐるに過ぎません。當時朝鮮の婦人界には、悠久なる靜止を破つて初めて二つの婦人運動が起つて來ました。運動といふよりも傾向と言つた方が適切であるかも知れませんが、とにかく一つは閨房からの解放の運動で、も一つは文盲からの解放の運動であります。

朝鮮の風習では、婦人は閨房又は内室から出ることは絶對の禁物であり、又文字を學ぶことも許されませんでした。たゞ例外として貴族仲間の婦人が多少文字を解し、又貧農の婦人が勞働せずにゐては餓へるので、閨房から耕地に出て來たのでした然かもこの農業婦人も、田畑に耕作してゐる際に男が傍の道を通れば、それに背を向けて仕事を休み、彼が通り過ぐるを待つて仕事を續けるといふほどで、道德的にはまだ閨房に幽閉されてゐると同樣でありました。彼等にとつては外に出て働らくことは内心恥づべきことなのでした。朝鮮には『女がお隣り廻りを初めたらその女はお終ひだ』、『女が裁縫箱に文字を書いてゐたらその女はお終ひだ』といふ諺がありますが、前のは閨房幽閉のための諺で、後のは文盲奬勵のための諺であります。

朝鮮の婦人の自覺のキッカケを造つたものは、不思議にも基督教でした。一體に宗教は個人の自覺を痲痺させると言はれますが、日本では基督教は最初は面白い働らきを見せました。自由民權運動のあの熱烈な志士は多くクリスチャンであり、又日露戰爭の時にはクリスチャンは非戰論において社會主義者と共同戰線に立ちました。朝鮮の場合でも最初の婦人啓蒙運動をやつたものは、牧師であり熱心なクリスチャンでありました。西歐文明の流入と共に基督教が傳來するや、婦人も教會へ參詣せねばならず、宗教書を讀まねばならぬ實際的必要を生じ、かくて閨房から街に出で、文盲を悔ひて宗教書を手にするやうになりました。

一たび閨房を出た女は、先きのその不自然な幽閉の生活からは、年と共に距離遠く離れ行くだけであります。彼女にとつては教會への道は同時に、教育事業乃至その他の社會的活動への道でありました。私達はかくて今から二十七八年前の朝鮮に、弊風矯正の文化運動に參加せる幾多の婦人を見るのであります又聖書を讀むために開かれた眼にも、當然に聖書以外の文學、哲學、外國事情などの新しき世

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

界が見へて來ました。

一九一〇年(明治四三年)の日韓併合といふ大事實は、この漸やく眼醒め初めた朝鮮婦人に政治的自覺を與へました。嚴密に言へば合併當時には、婦人で合併の意義を知る者は殆んどなかつたのですが、合併後男の側に「〇〇されたのは惡るい」「〇〇されたから苦しい」などの不平の聲が擧げられ、獨立運動が起つたので、婦人も愛國婦人團などを組織したり、男子と共に秘密結社に參加したりしました。一九一九年の萬歲運動には多數の婦人が參加して、街頭に示威運動を行ひました。

萬歲運動が幾多の理由によつて失敗すると、一部の婦人を除いて大部分は、一時的ではあつたが街頭から復び家庭に入り込みました。閨房と街頭との中間地帶がこの家庭でありまして、婦人達はそこに文化生活、半文化生活、乃至虛榮生活を求めやうとしたのでした。然し經濟的に行詰つてゐる朝鮮では、例外を別として文化生活など思ひも寄らぬことであります。一九二一年頃より朝鮮にも印度流の國產奬勵自給自足の運動が初まりました。この運動は、獨立運動者からは微溫的だといふので、又社會主義者からは効果が疑はしいといふので反對されたが、婦人界一般からは可なりの期待を受け、婦人で物產奬勵會の熱心な會員となつた者が多く、方々に土產愛用婦人會が組織されました。然し國產奬勵の運動は朝鮮人の民族意識を强めることには多少貢献したが、資本主義的大量生產に依る日本品及び支那品の排斥は、社會主義者の豫言の如くに不可能でした。

朝鮮の婦人は、かやうな經路を辿つて今日に至つたのですが二三年前から愈々最後の解放思想を捉へ、最後の解放運動に到達しました。思想とは社會主義で、運動とは社會運動であります。勿論朝鮮全土の大多數の婦人は、他の國に於けるが如くに全く無自覺の狀態に居ります。又旣に自覺せる婦人の中にも、害惡の依つて來る根本に對する考察を忘れて、簡單に諸種の教育事業、慈善事業、白衣改良運動などを最高のものと考へてそれに熱中して居る者が尠くないのであります。然し婦人軍の思想的最高峰を代表する少數者は早くも男子の社會運動團体に投じて活動したのでした。この一群は最近漸やく數を增し、昨年五月には京城に婦人のみから成る最初の運動團体「朝鮮女性同友會」を組織し、今年春には「女子靑年同盟」を組織しました。これ等は、大正十年春東京に生れた赤瀾會に比すべきものであります。この團体の運動目標は婦人を家庭と虛榮と宗教との領域から街頭へ誘ひ出し、又女工を團結させ、それをブルジョア社會反抗の要素たらしめやうとするにあるやうです。朝鮮の新しき婦人の思想傾向を知る便宜のために、左に「女性同友會」の宣言の文句を拔萃して見ませ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

う。

「歴史の進展は、原始時代より奴隷時代へ、封建時代へ、そして資本主義時代へと、人間社會の止むことなき轉換を告げて居ります。資本主義時代も今や最後の致命的矛盾に到達して、〇〇〇〇は既にその彼方へ向つて不可避の轉換をなさんとして居ります。

…現代に於いては女性の多數は、勞働と性的市場とに驅り出され、資本と男權との下に二重奴隷となつて居ります…世界の無產大衆は「資本主義より彼方へ」即ち「非人間より人間へ」「不合理より合理へ」の運動を開始しました。これは兩性に共通した全無產階級の運動でありますが、我等は二重の屈辱を受ける身であるから、この共通の叫びに二重反逆の聲を添へ加へねばなりません。……我等は利害の共通する一般無產階級と提携します。そして支配階級の男權を徹廢し、資本の鐵鎖より我等を解放しなければなりません。これは我等の活路であり、捷徑であり、また唯一の道路であります。……」

資本主義は、閨房の婦人を「解放」して主として女工といふものに造り代へましたが、彼等は男工や智識階級の婦人分子の應援を受けて、勞働運動を初めました。一昨年七月には、彼等は京城のゴム職工罷業（全部女工）に於いて餓死同盟といふ新しき戰術を以て勝ち、罷業後「ゴム職工組合」を造りました。その後に續いた女工爭議も多くは勝利となつたので、これが一般運動界に對して與へた刺戟は非常に大きいものでした。

朝鮮の婦人運動は、社會運動にあれ、勞働運動にあれ、今日のところでは日本よりも量的には劣つて居りますが、その精神は甚だ非妥協的であります。例へばその勞働爭議は、支那埃及土耳古等に於けるが如くに、民族感情が加はるので、瀕發する可能性があると共に、勃發すれば所謂「惡化」するのであります。この傾向は、朝鮮人が日本の統治に不滿を懷いて居り、又經濟的に窮迫して居るさいふ事實が存する限り、容易に變化し難いだらうと思ひます。

朝鮮に來て

朝鮮の婦人は實に積極的ですね。敢て行ふさいつた風のはつらつとした元氣さを、會ふほどの婦人が、みな内に藏してゐるのですから實に愉快です。私も、長い間いろんな意味で婦人界に關りをもつ仕事をやつて來ましたが、今、朝鮮婦人さ接して感じられやう、、このわだかまりのない握手、實に眞劍な、運動へのこの協力、等の喜ばしい力を與へられたことはなかつたやうに考へます。婦人社會運動の花咲く原野として、この土地は實に有望だと思ひます。

殊に羨ましいことには、朝鮮婦人運動は、現實の問題としてわれ〳〵がいやでも一度は打つつからればならぬ男女に依る、殆んど階級的なあの差別的觀念から來る障害を踏み越えて、直ちに男女の共同戦線を張つて進んでゆける社會事情にあることです。

（八月十五日むめた）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

國家論

――國家の歷史的役割に就て――

クロポトキン

國家とは何ぞや、といふのは大分むづかしい問題である。マルクスには纏つた國家論はないが、レーニンには『國家と革命』がある。日本では讀むことを許されない。次に揭げるのは、クロポトキンの『國家論』第一章で純粹な研究だから、大丈夫だ。第二章以下は少し危い。しかしこれだけ讀めば、國家に關する大體の見當はつくと思ふ。校正者曰く。文中の抹殺は私の責任です。

第一章

私は今茲に國家論と題して國家そのものの觀念を考察し、其本質を研究し、それが過去に於ける歷史的使命と、將來に於いて如何なる役目を勤めるかを考へて見たいと思ふ。さうして私が之を爲さんとするは此問題が刻下の要求に應ずる、最も時勢に適切な事だと信ずるからである。

多くの政治家や革命家が其意見を異にする點は、主として此國家論に就いてである。彼等の間に見る種々の黨派と言ふものは各個人の氣質と、思想傾向から起る無數の小さな相違丈でなく、將來の革命に如何程の信賴を置くべきかと云ふ程度に就て、其所に主なる一つの流派があるのである。

即ち一方に於いては國家の職務を尊重して、時としては一層その權威を擴張して國家の助けによつて、種々の改良や〇〇を行はんとする者がある。然るに他方に於いては、我等の如く國家に何等の價値を附せず、啻に今日の國家の形式を非難する丈でなく、如何に進步し發達した曉でも、國家と云ふものはその眞髓に於て〇〇〇〇〇〇物である。自由と平等の基礎に立つ新しい社會を發生させる爲には此國家　最も〇〇〇〇〇である。これは歷史が最も確實に證明する處である故、これを改良せずして斷然〇〇すべしと主張する者もあるのである。

斯う云ふ兩者の懸隔は實に甚だしい。さうして此二個の思潮は單に社會革命に就いてのみならず、凡ての哲學や文學、其一切現代的の行動の内に流れ入つて、互に激しく衝突して居るのである。

吾等が希望する〇〇的の理想が、遠からずして此社會生活の上に實現せられるとしても其時に於いて若しも國家に關する世人の意見が今の如く曖昧であるならば、此問題の爲に最も頑强なる爭論が起るであらう。そこで世の論者がこれ迄現在の國家に對しては、既に十分の批評を試みてあるにも係らず、余は更に其發生の根元を探り、それが過去に於ける使命を尋ね、尙は其れが取つて代りし昔の制度と之を比較する事が甚だ必要だと思ふのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

之を爲すに當り、吾等は先づ國家と云ふ辭の意義を確めて置かねばならぬ。

獨逸の學派は、往々國家と社會とを混同して居る。この混同は啻に獨乙丈でなく、佛蘭西でも著名の思想家が陷つて居る誤謬である。彼等は國家として人工的に統一集中したものの外に社會が存在し得ると云ふ事を理解し得ないので、無政府主義者が國家を××せんと云ふのを聞いて、彼等は社會を破壞するものだとか、銘々が絶えず爭鬪を事とした太古時代に後戻りさせるものだとか、何時もお極りの非難をするのである。

併しながらこう云ふ理窟を云ふのは過去三千年間に於ける史上の進歩を全く無視する者だ。それは人間が數千年の間、國家と云ふものを知らずに社會的生活を營んで來た事實を無視する者だ。歐羅巴に於いても國家と云ふものは、十六世紀より前には殆んど耳にしない比較的新らしい制度だと云ふ事實を忘れた人の話だ。さうして彼等は、人間の自由と地方的の生活が未だ○○に依つて破壞されぬ內、人が自治の團体と自由の同盟に依つて生活し得た日が、史上に於ける最も光輝ある時代だと云ふ事を悟らぬのである。實に國家は歷史に於いて社會が執り來たつた形式の一つで、決してその總てではない。我等は一つと全部とを混同してはならないのである。

× ×

以上述べた所の外に尙ほ一つ陷り易き誤謬は國家と政府とを混同して仕舞ふ事である。所が國家と政府とは全く異なる二個の思想を表白した辭で國家の觀念は政府のそれとは全く別の意義を有つ居る。國家は政府の如く唯だに社會の上に置かれたる威權力と云ふのみでなく、それ以外に領域上の統一、及び人民の社會生活に於ける各方面の職掌を、少數者若しくは多數者の手中に集中する事をも包含して居る。故に國家と云ふ辭は社會を組成する各人員の間に新らしい特殊の關係を規定したものを云ふのである。最も此の相違点は誰でも一見したのみでは容易に判然せぬ所であるが一たび國家の根源を探るならば、直ちに明かにする事が出來る。實に國家の何物たるかを十分に理會するの道は、唯その歷史的發展の順序を研究するの一つであるのみ、是れ即ち私が今から試みんとする所の仕事である。

羅馬帝國は至極嚴なる意味に於ける國家であつて、今に至るまで法學者は之を理想的國家の標準として見て居る。あれ程廣大な領域をも一つの密接な組織と關係の下に置き、軍事經濟宗敎等の國民的生活の全部が悉く羅馬に向つて通じて居つた。從つて彼等の法律も裁判官も、軍隊も知事も皆羅馬の首府から派遣せられ、此帝國に於ける總ての生命の根源は初め一個の立法議院であつて、後ちにはそれが

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

全知全能の神なるシーザルと成つた。何う云ふ縣にでも、郡にでも、それに相應した小さい首都があつて、それが更に全帝國を主宰する至上權の下に隷屬し羅馬から布かれた一つの法律に依つて凡てが支配せられて居た而かも此帝國は各市民が自ら作つた聯合や同盟ではなく、單に一個の帝權に服從する臣民の群集であつた。それで今日でも、法律を學ぶ學徒や、强權主義を執る論者等は擧つて羅馬帝國の統一を稱揚し、羅馬法の一致的精神や、その政治的組織の調和の美を讃嘆して措かぬのである

併しながら此羅馬法も、聽て内部の腐敗と外寇の侵入とが、兩者相俟つて各地方の衰亡を來した。即ち外よりの攻擊に抗するの力を欠いたのと、中央から擴がつた潰疽の爲めに、大帝國が殘りなく粉碎されて仕舞つたさうして其荒廢の跡に發達して徐々に建設されたのが、即ち今日我等が見る所の文明である。

元來國家の本質を尋ぬるには左程古き時代に迄、論及せずとも、唯だ此羅馬帝國が滅びてから暗黑時代を經て、竟に近世の國家が發生した迄の經路を觀察すればよいのである。けれども私は尙ほ一層古代に溯りアレキサンダーの王國や、東邦の古き專制君主國に就いて、凡ての文明の根源を探り、今の國家が如何に發達したかを研究して見るであらう。

× × ×

編輯室にて

夏はソウコウとしてすでに去つた　さあ働かう、新しい秋と共に私たちの心の中で斯う呼び喚す聲が聞こえる。

改題と同時に雜誌の体裁の變化編輯の上にも、今月は大分異色を見せてゐる点に心を留めてよく見て頂きたい。

今月は奧氏旅行のつゞきの留守をうけて、我が職業婦人社は非常に多忙であつた。奧氏は、朝鮮からの歸・を和歌山縣田邊町の夏季大學に臨んで、それから、九州まで行つて、歸京する豫定で、なほ旅　まだ中にある。苦學して女醫にならうと決心して奧氏のあとを追ふて、上京した林鳳淑さんは、今、留守宅に奧氏の歸りをまつてゐる。

わが社の基礎がやうやくにしてきづかれて來たことを衷心に書いた事に對して各方面からありがたい勵ましのおたよりを頂いて、一層力强く嬉しかつた。大阪支部もいよ／＼きまつた。何れ來月號をまつて委しいお知らせをする筈。

（ＡＢＣ）

●本號の体裁や編輯振りにつき忌憚ない御批評を聞かせて下さい●

前納誌代

一部　二十五錢　郵税五厘
半年分（郵税共）一圓四十錢
一年分（郵税共　二圓八十錢

送金法

誌代は必ず前金の事
送金は振替で願ひます
誌代の受取證は別に出しません。雜誌發送を以てこれに代へます

大正十四年九月五日印刷納本
大正十四年九月十日發行

發行編輯兼印刷人　奧むめお
東京市外巣鴨町一〇一九

印刷所　香柏社印刷所
東京市外西巣鴨町六六〇
電話小石川五一八四番

發行所

東京市外巣鴨町一〇一九
職業婦人社
振替東京六四一六〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

女教育家第一人者の新記錄

今！大阪朝日東京朝日の兩新聞紙上に天下の視聽を集めつゝある小說**歸へる日**の作者は卽ち本書の著者である。先生は敎育家殊に女流の初等敎育家として第一人者であると同時に又閨秀作家の旗頭である。而して我が國新進婦人のリーダーたるべき抱負と識見とを有せられる稀に見る天才である。先生は型に囚はれぬ人間味豐かな眞の良敎育家である。本書は此人間味豐かなる先生の**生命の記錄**であり、血のにじむ程の**體驗の記述**である。

最新刊

私の教育記錄

奈良女子高等師範學校訓導 **池田小菊女史著**

【內容】

時代 □事實と眞實 □盜まれて行く子供 □敎育の渾沌 □時代は過ぎて行く □敎授法時代から學習法 □時代を過ぎて □論理の力 □再び事實と眞實 □世界は刻々に狹りつゝある □時代に逆ふ者

人間 □敎育といふ仕事が私に小說をかゝせた □眞人間の相 □享樂生活 □革命の正體 □婦人問題の問題

敎育 □今の敎育は、人生と逆樣に步いてゐる □今の敎育は、最初から精算である □今の敎育には、個性がない □方法の改造は、一種の技巧のみである □大まかな、大膽な、子供の直感的生活を生せ □探求的、熱狂的な子供の享樂的仕事を生せ □眞の學習は、眞劍な獨りの學習になければならぬ

敎師 □一先づ脫皮しなければ生きられぬ現代の敎師 □生を護るの熱あれ □生を護るの覇氣あれ

四六版四〇〇頁
布裝頗美本箱入
定價二圓八十錢
送料十八錢

東京・大阪 **東洋圖書株式合資會社** 發兌

(直接註文一手取扱) 大阪市東區上本町一丁目・振替大阪三九五五六番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

台灣銀行　麴町區永樂町

有隣生命保險會社　丸ノ內

服部時計店　日本橋銀座

大丸吳服店　丸ノ內ビルヂング

森永製菓株式會社　丸ノ內ビルヂング

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

大正十三年十一月二十二日第三種郵便物認可
大正十四年九月五日印刷納本・大正十四年九月十日發行
第三卷第八號

【定價壹部金貳拾五錢】

小川未明選集

豫約募集

▲内容——著者が初めて日本の文壇に權威を示したる新ロマンチシズム時代より、中頃人道主義時代を經て更に最近社會主義時代に至るまで、前後二十餘年間に亘る苦心の創作、童話、小品約一千八百篇のうちより、最も代表的なる傑作、秀作、著者會心の作二百三十篇を拔き取り、更に文壇の權威たる吉江喬松、中村吉藏、藤森成吉、秋田雨雀、平林初之輔五氏の嚴選を經て全六卷に收錄す。

●申込期日——九月十五日限り

▲體裁——四六判總布製天金美本、表紙及び見返しの考案は平福百穗畫伯の創意に成り、更に著者獨特の趣味を加味して瀟洒、芳醇、清新の美を極む。

▲刊行——全六卷とし、大正十四年九月第一卷刊行、引續き毎月壹册づゝ刊行し、向う六ヶ月を以て正確に完結せしむ。

▲頒布——豫定部數を三千部とし、豫約者に限り頒布す。斷じて選擇分賣の需めに應ぜざるは勿論、締切期日内と雖も豫定部數に達したる時は申込を謝絕す。

▲申込——豫約申込金は三圓とす。申込金は申込と同時に、或は五日以內に必ず送金の事。五日以內に送金なき時は申込を取消す。

▲會費——全額金十九圓二十錢。毎月五日限り金三圓二十錢づゝ五ヶ月間御拂込の事。申込金は最終月の會費に充當す。

▲一時拂——全額拂込に限り金十八圓に割引す。

▲期日——申込は九月十五日限り、會費拂込は九月二十五日限り。

▲送料——會費拂込の際左の送料を加算されたし。(壹册に付市內十五錢。內地三十錢。朝鮮臺灣五十八錢。)

内容見本進呈

株式會社 文化學會出版部
東京小石川小日向臺町 振替東京七二八〇